

長寿科学政策研究及び認知症政策 研究成果発表会（研究者向け）プログラム

厚生労働科学研究費研究成果等普及啓発事業

会期 平成30年1月26日（金）
会場 KKRホテル東京 11階 丹頂の間
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-4-1
交通 東京メトロ東西線「竹橋駅」3b出口直結
東京メトロ千代田線「大手町駅」C2出口、
都営地下鉄「神保町駅」A9出口より それぞれ徒歩5分
主催 公益財団法人長寿科学振興財団
Tel:0562-84-5411

研究者向け発表会

演者：平成29年度で研究課題終了予定研究代表者
および平成28年度に推進事業で採択された研究者

■ 開会あいさつ（10：30～10：40）

厚生労働省 老健局 総務課長 北波 孝
公益財団法人長寿科学振興財団 理事長 祖父江 逸郎

■ セッションI 長寿科学政策研究

座長 国立障害者リハビリテーションセンター 顧問 江藤 文夫

1. 10：40～11：00

要介護高齢者の生活機能向上に資する効果的な生活期リハビリテーション／リハビリテーションマネジメントのあり方に関する総合的研究

演者 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究所 教授 川越 雅弘

2. 11：00～11：20

介護保険施設における利用者の口腔・栄養管理の充実に関する調査研究

演者 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所
社会科学系 自立促進と介護予防研究チーム 専門副部長 渡邊 裕

3. 11：20～11：40

要介護高齢者の経口摂取支援のための歯科と栄養の連携を推進するための研究

演者 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 枝広 あや子

4. 11：40～12：00

地域要因に基づいた在宅医療・介護連携推進に関する研究－汎用性の高い在宅医療・介護連携推進・ガイドラインの作成

演者 名古屋大学未来社会創造機構 教授 葛谷 雅文

昼休憩・座長交替 12:00~12:45

座長 慶應義塾大学看護医療学部 教授 太田 喜久子

5. 12:45~13:05

生活行為障害の分析に基づく認知症リハビリテーションの標準化に関する研究

演者 大阪大学大学院医学系研究科精神医学 教授 池田 学

6. 13:05~13:25

(H28 推進事業：若手研究者育成活用)

要介護状態の変化パターンとその予測要因の解明に関する縦断研究

演者 東京大学大学院医学研究科
公共健康医学専攻健康教育・社会学分野 特任研究員 齋藤 順子

7. 13:25~13:45

(H28 推進事業：国際共同研究)

健康と自立生活の社会的決定要因に関する国際比較研究：Japan-US-UK-Finland の高齢者における検討

演者 大阪大学医学系研究科社会医学講座 特任准教授 白井 ころろ

座長交替 13:45~13:50

■ セッションII 認知症政策研究

座長 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 院長 大内 尉義

8. 13:50~14:10

ポピュレーションアプローチによる認知症予防のための社会参加支援の地域介入研究

演者 星城大学リハビリテーション学部 教授 竹田 徳則

9. 14:10~14:30

(H28 推進事業：外国人研究者の招へい)

認知症のインフォーマルケアに関する国際共同研究

演者 京都大学大学院医学研究科医療経済学分野 教授 今中 雄一

10. 14:30~14:50

(H28 推進事業：国際共同研究)

認知症の地域ケア体制におけるケア内容、居住形態、費用とその関連要因

演者 京都大学大学院医学研究科医療経済学分野 教授 今中 雄一

11. 14:50~15:10

(H28 推進事業：若手研究者育成活用)

認知症高齢者を支える効果的・効率的な医療介護体制のあり方の評価研究

演者 京都大学大学院医学研究科医療経済学分野 研究員 林 慧 茹